

三菱HCキャピタルと Space BD が宇宙事業・市場の共創に向け 資本業務提携契約を締結

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:久井 大樹／以下、三菱HCキャピタル)と宇宙産業における総合的なサービスを展開する Space BD 株式会社(代表取締役社長:永崎 将利／以下、Space BD)は、このたび、資本業務提携契約(以下、本提携)を締結しました。なお、三菱HCキャピタルは、Space BD のシリーズ C 資金調達のリードインベスターとなります。

今後、両社は本提携にもとづき、両社の強みを掛け合わせ、宇宙産業市場の変化・成長とともに新たなサービスモデルを構築し、新規事業と市場創出に挑みます。



1. 本提携の背景について

近年、宇宙産業は国家主導の宇宙開発から、民間企業主導による事業創出へと大きく舵を切っています。世界の宇宙産業市場は、2023年時点での6,300億ドル(約99兆円)に達し、2035年には3倍の1兆8,000億ドル(約284兆円)規模への拡大が見込まれるなど、力強い成長を続けています^{*1}。また、近年ベンチャー企業をはじめとする多様な民間企業や大学等が主体となり、従来の技術開発中心の取り組みから、技術の利用、衛星データの利活用や打ち上げ支援などのサービスモデル構築へとシフトする動きが加速しています。

そのようななか、Space BD は、日本の宇宙ビジネスを、世界を代表する産業へと発展させることをめざし事業を拡大してきました。超小型衛星の打上げ支援、国際宇宙ステーション(ISS)を活用したライフサイエンス実験支援、ISS 船外プラットフォームを利用した各種実験・実証機会の提供ビジネスや、宇宙ビジネス人材育成プログラムの提供など、多様な宇宙の事業開発を最前線で推し進めています。

本提携は、三菱HCキャピタルが経営理念に掲げる「アセットの潜在力を最大限に引き出し、社会価値を創出することで、持続可能で豊かな未来に貢献する」を、宇宙ビジネスの領域で具現化する第一歩です。データを含む様々なアセットを必要とする宇宙ビジネスにおいて、アセットホルダーとしての知見やノウハウを生かし、革新的なサービスモデルの提供をめざします。

2. 本提携の内容について

本提携を通じて、三菱HCキャピタルが持つアセット保有に関する多様な機能、開発力、幅広い顧客基盤と、Space BD が持つ宇宙事業開発の実績・実務対応力、産官学を横断するネットワークを融合し、両社は新たな事業・市場の共創を推進します。

両社は、宇宙関連設備に対するファイナンスやリース需要の高まり、民間主導による市場拡大を背景に、これまでにないサービスモデルの構築や、宇宙関連アセットの保有・衛星データ活用などを通じて、宇宙ビジネスの可能性を拡大していきます。

さらに、事業創造を通じて得られる知見やビジネス機会を活用し、国内外の業界団体や規制当局等との連携を強化することで、宇宙産業におけるルール形成・制度設計にも積極的に関与し、市場形成をリードする立場を確立します。これらの取り組みを通じ、両社は宇宙分野と金融分野双方の発展に貢献していきます。

本提携は、三菱HCキャピタルが、スタートアップ企業とのオープンイノベーションを通じた新サービスの創出、新事業の開発促進を目的に運用する、「イノベーション投資ファンド*2」を活用したものでです。

*1 出展:世界経済フォーラム2024年発表レポート「Space: The \$1.8 Trillion Opportunity for Global Economic Growth」為替レート1USDを158.28円で計算

*2 2023年6月8日付ニュースリリース「総額100億円のイノベーション投資ファンドを創設」

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/investors/library/pressrelease/pdf/2023060801.pdf>

■三菱HCキャピタルグループについて

三菱HCキャピタルグループは、“未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター”を「10 年後のありたい姿」に掲げ、その実現に向けて、祖業のリースはもとより、有形無形のアセットの潜在価値を最大限に活用したサービスや事業経営などに取り組んでいます。「カスタマーソリューション」「海外カスタマー」「環境エネルギー」「航空」「ロジスティクス」「不動産」「モビリティ」の 7 つのセグメントのもと、連結総資産は 11 兆円超、連結従業員は約 8,400 人を擁し、世界 20 カ国以上で事業を展開しています(2025 年 3 月末時点)。

わたしたちは、絶えず変化する社会や事業環境の変化を先取りし、お客様・パートナーとともに新たな社会価値を創出することで、社会的課題の解決、ひいては持続可能で豊かな未来の実現に貢献していきます。

詳しくは、三菱HCキャピタルのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>

■Space BD について

Space BD は、「宇宙を自在に、熱く誇れる産業を。」をビジョンに掲げ、日本の宇宙ビジネスを、世界を代表する産業に発展させることをめざす「宇宙商社®」です。2017 年の創業以来、

宇宙への豊富な輸送手段の提供とともに国際宇宙ステーション(ISS)をはじめとする宇宙空間の利活用において、ビジネスプランの検討からエンジニアリング部門による技術的な運用支援までをワンストップで提供しています。技術力に立脚した営業力・事業開発力を礎に、多様なキャリアバックグラウンドを持ったメンバーが、宇宙を活用した官民の事業化支援・事業変革、教育分野などに事業を展開しています。

2025年10月現在、衛星取り扱い数100件超に加え、600を超える宇宙空間での実験実績を重ねています。

詳しくは、Space BDのウェブサイトをご覧ください。

<https://space-bd.com/>

■本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社

コーポレートコミュニケーション部

〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

TEL 03-6865-3002

Space BD 株式会社

広報

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号

TEL 03-6264-7177

MAIL pr@space-bd.com

以上